

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年8月7日

上場会社名 株式会社SANKYO 上場取引所 東
 コード番号 6417 URL <https://www.sankyo-fever.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 明彦
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 高橋 博史 TEL 03-5778-7777(代)
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	50,777	82.9	19,188	102.9	19,482	98.2	14,080	77.5
2023年3月期第1四半期	27,763	154.0	9,455	-	9,827	724.4	7,931	740.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 14,498百万円(116.5%) 2023年3月期第1四半期 6,695百万円(212.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	242.39	239.76
2023年3月期第1四半期	136.54	135.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	360,556	319,530	88.1
2023年3月期	365,950	310,259	84.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 317,772百万円 2023年3月期 308,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	60.00	-	90.00	150.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	75.00	-	75.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175,000	11.3	59,500	1.7	60,000	1.1	41,500	△11.5	714.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社グループは事業計画を年次で管理しており、通期での開示のみとしております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期1Q	66,339,100株	2023年3月期	66,339,100株
2024年3月期1Q	8,246,192株	2023年3月期	8,275,662株
2024年3月期1Q	58,087,964株	2023年3月期1Q	58,093,518株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化に伴い緩やかに持ち直しており、雇用・所得環境の改善も追い風に回復基調が続くことが期待されておりますが、海外景気の下振れや物価上昇の影響が景気の下押しリスクとなっております。

当パチンコ・パチスロ業界では、6.5号機及びスマートパチスロ機の登場を境に稼働回復が顕著に見られるパチスロ市場とは対照的に、パチンコ市場は稼働を牽引する新たなタイトルが登場しておらず、稼働が伸び悩みを見せております。このような状況から、パーラーはスマートパチスロをはじめとするパチスロ機への購買意欲が高くパチスロ機の販売市場が好調な一方で、スマートパチンコ機がまだ本格的に盛り上がっていないパチンコ機の販売市場は、やや低調な推移となっております。

当社グループでは、当第1四半期連結累計期間におきまして、コミックやアニメで若年層から絶大な支持を得ている『炎炎ノ消防隊』とのタイアップ機をパチンコ・パチスロ同時発売し、パチンコ機は3万台、パチスロ機は1万台を超えるヒットとなりました。また、2021年12月の発売から1年半が経過した今もなおパーラーの看板機種として高稼働を維持しているパチンコ機「新世紀エヴァンゲリオン～未来への咆哮～」の再販や、2022年11月に投入したスマートパチスロ機「パチスロ 革命機ヴァルヴレイヴ」の増産分も加わり、パチンコ機・パチスロ機関連事業ともに好スタートを切ることができました。さらに、8月に投入予定の当期の看板タイトルの一つであるパチンコ機「フィーバー機動戦士ガンダムSEED」の発表会の実施やテレビCM、キャンペーン等、設置に向け、話題づくりや稼働支援となるようプロモーションを展開しております。

以上の結果、売上高507億円（前年同四半期比82.9%増）、営業利益191億円（同102.9%増）、経常利益194億円（同98.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益140億円（同77.5%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(パチンコ機関連事業)

パチンコ機関連事業につきましては、売上高348億円（前年同四半期比32.0%増）、営業利益149億円（同36.8%増）、販売台数77千台（前年同四半期は62千台）となりました。

新規販売タイトルは、SANKYOブランドの「フィーバー炎炎ノ消防隊」（2023年4月）、「フィーバースプラッシュ×スプラッシュ」（2023年6月）、Bistyブランドの「コードギアス 反逆のルルーシュ Rebellion to Re;surrection」（2023年5月）の3タイトルであります。

(パチスロ機関連事業)

パチスロ機関連事業につきましては、売上高90億円（前年同四半期比1,340.4%増）、営業利益48億円（前年同四半期は2億円の営業損失）、販売台数19千台（前年同四半期は1千台）となりました。

新規販売タイトルは、SANKYOブランドの「パチスロ 炎炎ノ消防隊」（2023年5月）1タイトルであります。

(補給機器関連事業)

補給機器関連事業につきましては、売上高67億円（前年同四半期比920.4%増）、営業利益5億円（前年同四半期は12百万円の営業損失）となりました。

(その他)

その他につきましては、売上高97百万円（前年同四半期比129.1%増）、営業利益32百万円（同1,530.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は3,605億円であり、前連結会計年度末と比べ53億円減少しました。これは主に、原材料及び貯蔵品が25億円増加となりましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が35億円、現金及び預金が25億円、商品及び製品が14億円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は410億円であり、前連結会計年度末と比べ146億円減少しました。これは主に、預り金（流動負債「その他」に含む）が21億円、有償支給取引に係る負債（流動負債「その他」に含む）が11億円それぞれ増加となりましたが、未払法人税等が159億円、支払手形及び買掛金が14億円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比べ92億円増加しました。これは主に、配当金の支払い52億円を計上した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益140億円を計上したことによるものであります。この結果、純資産は3,195億円となり、自己資本比率は3.8ポイント増加し、88.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	92,610	90,081
受取手形、売掛金及び契約資産	28,106	24,523
有価証券	174,999	174,999
商品及び製品	3,760	2,307
仕掛品	801	609
原材料及び貯蔵品	10,029	12,619
その他	11,506	11,210
貸倒引当金	△17	△12
流動資産合計	321,797	316,338
固定資産		
有形固定資産	26,663	26,845
無形固定資産		
その他	178	173
無形固定資産合計	178	173
投資その他の資産		
投資有価証券	11,436	11,953
その他	5,903	5,273
貸倒引当金	△29	△28
投資その他の資産合計	17,311	17,198
固定資産合計	44,153	44,218
資産合計	365,950	360,556
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,301	12,849
未払法人税等	19,578	3,586
賞与引当金	781	1,234
株主優待引当金	151	151
その他	12,367	14,690
流動負債合計	47,180	32,512
固定負債		
退職給付に係る負債	4,967	5,004
資産除去債務	75	75
その他	3,467	3,433
固定負債合計	8,510	8,513
負債合計	55,691	41,025

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,840	14,840
資本剰余金	23,750	23,750
利益剰余金	293,670	302,500
自己株式	△29,602	△29,497
株主資本合計	302,658	311,593
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,791	6,206
退職給付に係る調整累計額	△30	△27
その他の包括利益累計額合計	5,761	6,179
新株予約権	1,839	1,758
純資産合計	310,259	319,530
負債純資産合計	365,950	360,556

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	27,763	50,777
売上原価	12,221	22,450
売上総利益	15,541	28,326
販売費及び一般管理費	6,086	9,137
営業利益	9,455	19,188
営業外収益		
受取利息	20	17
受取配当金	298	173
その他	54	105
営業外収益合計	373	296
営業外費用		
投資事業組合運用損	-	2
その他	1	0
営業外費用合計	1	2
経常利益	9,827	19,482
特別利益		
固定資産売却益	2	8
投資有価証券売却益	1,303	426
特別利益合計	1,305	434
特別損失		
固定資産売却損	-	7
固定資産廃棄損	1	-
特別損失合計	1	7
税金等調整前四半期純利益	11,131	19,909
法人税、住民税及び事業税	3,525	5,385
法人税等調整額	△325	443
法人税等合計	3,199	5,829
四半期純利益	7,931	14,080
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,931	14,080

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	7,931	14,080
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,233	414
退職給付に係る調整額	△2	2
その他の包括利益合計	△1,235	417
四半期包括利益	6,695	14,498
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,695	14,498
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	パチンコ機 関連事業	パチスロ機 関連事業	補給機器 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	26,431	628	660	27,720	42	27,763	—	27,763
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	26,431	628	660	27,720	42	27,763	—	27,763
セグメント利益 又は損失(△)	10,963	△289	△12	10,661	1	10,663	△1,207	9,455

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、一般成形部品販売等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	パチンコ機 関連事業	パチスロ機 関連事業	補給機器 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	34,887	9,056	6,734	50,679	97	50,777	—	50,777
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	34,887	9,056	6,734	50,679	97	50,777	—	50,777
セグメント利益	14,997	4,818	595	20,411	32	20,443	△1,255	19,188

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、一般成形部品販売等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

当社は、2023年8月7日開催の取締役会において、当社の取締役（社外取締役及び国内非居住者を除く。）、執行役員（国内非居住者を除く。）及び当社子会社（以下、「子会社」という。）の取締役（社外取締役及び国内非居住者を除く。以下、併せて「当社等の取締役等」という。）を対象とした新たな業績連動型株式報酬制度（以下、「本制度」という。）の導入に伴い、第三者割当による自己株式の処分（以下、「本自己株式の処分」という。）を行うことについて決議いたしました。

1. 処分の概要

(1) 処分期日	2023年8月23日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 270,000株
(3) 処分価額	1株につき5,741円
(4) 処分総額	1,550,070,000円
(5) 処分先	株式会社日本カストディ銀行（信託口）
(6) その他	本自己株式の処分については、金融商品取引法による有価証券届出書の効力発生を条件とします。

2. 処分の目的及び理由

当社は、2023年5月11日開催の取締役会において、本制度（本制度に関して株式会社りそな銀行と締結する信託契約を「本信託契約」という。また、本信託契約に基づいて設定される信託を「本信託」という。）を導入することを決議し、本制度の導入に関する議案を2023年6月29日開催の第58回定時株主総会において承認されております。

本自己株式の処分は、本制度導入のため、本信託の受託者である株式会社りそな銀行の再信託受託者である株式会社日本カストディ銀行（信託口）に対し、第三者割当により自己株式を処分するものであります。

処分数量につきましては、本制度の導入に際し当社及び子会社が制定する株式給付規程に基づき、3事業年度中に付与すると見込まれる株式の総数に相当するものであり、2023年3月31日現在の発行済株式総数66,339,100株に対し、0.41%（2023年3月31日現在の総議決権個数579,600個に対する割合0.47%。いずれも小数点以下第3位を四捨五入。）となります。当社としましては、本自己株式の処分による処分数量及び希薄化の規模は合理的であり、流通市場への影響は軽微であると考えております。

(1) 本信託の概要

① 名称	: 役員向け株式給付信託
② 委託者	: 当社
③ 受託者	: 株式会社りそな銀行 株式会社りそな銀行は株式会社日本カストディ銀行と特定包括信託契約を締結し、株式会社日本カストディ銀行は再信託受託者となります。
④ 受益者	: 当社等の取締役等のうち、株式給付規程に定める受益者要件を満たす者
⑤ 信託管理人	: 当社と利害関係を有しない第三者
⑥ 信託の種類	: 金銭信託以外の金銭の信託（他益信託）
⑦ 本信託契約の締結日	: 2023年8月23日（予定）
⑧ 金銭を信託する日	: 2023年8月23日（予定）
⑨ 信託の期間	: 2023年8月23日（予定）から本信託が終了するまで （特定の終了期日は定めず、本制度が継続する限り本信託は継続するものとします。）